特定非営利活動法人
まちなか研究所
わくわく

# 2014年度
# 事業報告書
-第11期-

目次

事業一覧
ミッション
２０１４年度実績
１０周年事業概要
Special Thanks
事業部総括
組織運営
体制

## 2014年度事業一覧

**コミュニティ支援事業部**

- 第７回マチグヮー楽会の開催
- 地域情報誌「み～きゅるきゅる」
- くもじ地域自治会
- 曙小学校区まちづくり協議会へ参加
- 那覇市真和志地区活き活き人材育成支援施設(仮称)設計基本構想策定事業
- 協働による那覇のまちづくり指針(案)を用いた連携づくり講座事業
- 沖縄県災害時要援護者避難支援計画促進事業サポート業務
- 福島県浪江町広報誌「なみえ」の取材者情報交換会への参加
- 銀天街商店街再生事業委託費

**ファシリテーター派遣事業部**

- 研修・講座への講師派遣（12件）
- 委員派遣（20件）
- 「参加」で社会を変えるファシリテーター講座（1回）
- ファシリテーター派遣（15件）
  - 地域円卓会議ファシテーショングラフィック派遣
  - カリコム諸国における持続可能な廃棄物管理コースファシリ派遣
  - 他

**NPO活動支援事業部**

- 糸満市市民活動支援センター委託事業
- 沖縄地域社会ビジョン大学院2014
- 都道府県、主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査
- おきなわ市民活動支援会議への参加

**総務**

- 設立10周年記念イベント「まちわく大同窓会」
- わくわくnight☆ ～まちわく10周年スペシャル対談！～
- まちわくビジョンづくりワークショップ

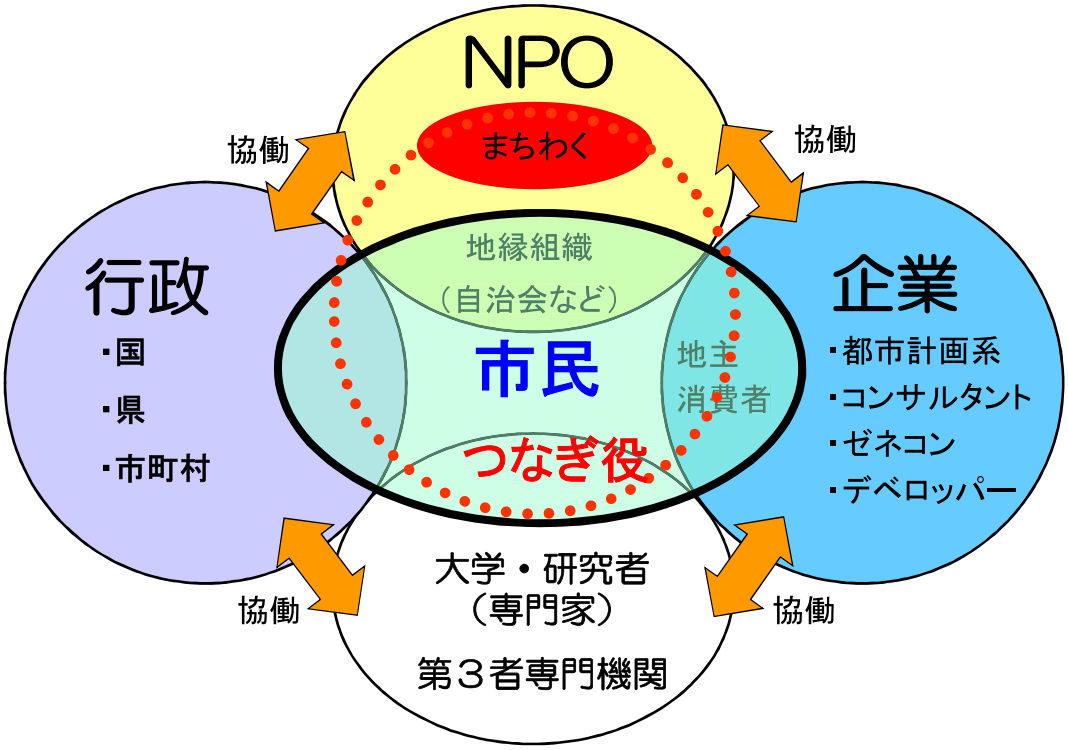
## 当会の使命と基本理念

【使　命】 2004年設立（2005年2月法人認証）
すべての人々が、自ら暮らすまちを
想い、考え、納得してつくっていけるような市民社会の実現

【合言葉】
みんなで「決めて」みんなが「つくる」そんな社会づくりのために、
まちわくは人と組織を「つなぎ」「話し合う」場と社会環境をつくります。

【基本理念】
〇みんなで決めてみんながつくるまちづくりの活動と活動サポート
〇市民公益活動を行う団体の活動サポートと市民社会のインフラ整備
〇参加型の場づくりの企画運営と人材育成
〇地域のNPOモデルとなるような継続的な市民活動の組織運営

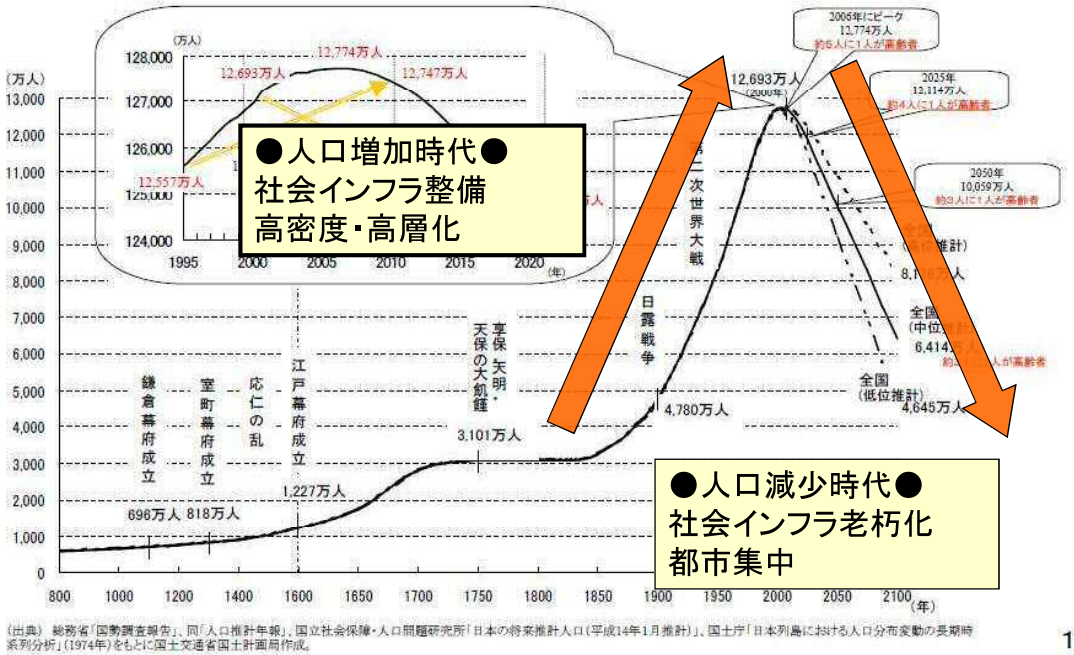
# 活動領域






**参考資料1　わが国の総人口の長期的推移**

資料3　参考資料




（出典）総務省「国勢調査報告」、同「人口推計年報」、国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成14年1月推計）」、国土庁「日本列島における人口分布変動の長期時系列分析」（1974年）をもとに国土交通省国土計画局作成。

1

# 事業体系と事業部実績

| 目指す社会像 | 基本理念 | 事業部 | 事業部説明 | 2014年度実績 | |
|---|---|---|---|---|---|
| すべての人々が、自ら暮らすまちを想い、考え、納得してつくっていけるような市民社会 | みんなで決めてみんながつくるまちづくりの活動と活動サポート | コミュニティ支援事業部 | 地域に深く関わりながら、その地域課題に立ち向かう人・組織のサポートを通じて、参加の機会を拡大します。 | 地域数：**8**地域<br>那覇市（曙、真和志南、マチグヮー）／糸満市（大里）／沖縄市（銀天街）／中城村／宜野座村／今帰仁村 | ・地域自治を担う組織再編と事業開発支援へ（小規模多機能自治）<br>・「地域調査」を切り口とした地域支援展開<br>・「防災」を切り口とした地域支援展開 |
| | 市民公益活動を行う団体の活動サポートと市民社会のインフラ整備 | NPO活動支援事業部 | NPOという市民の活動を通じた社会参画の輪を広げることで、よりよい社会変革を促進していきます。 | 糸満市市民活動支援センター相談対応数：**478**件<br>ビジョン大学院修了：**12**名/修了後企画提案**2**件 | ・7万人規模自治体（糸満市）での市民活動支援（資金/人/組織/地域支援）モデルの構築<br>・沖縄における地域公共人材育成の仕組みの自立展開 |
| | 参加型の場づくりの企画運営と人材育成 | ファシリテーター派遣事業部 | 市民参加の場づくりを行うファシリテーターを派遣・養成することで、市民の社会参加の機会を増やしていきます。 | 派遣数：**48**件<br>育成数：**33**名 | ・前年度からの継続依頼案件の増加、総件数は減少、依頼先別割合は前年度同様<br>・小・中・高・大学生の若年層の参加の機会の増加<br>・養成講座の自主開催 |
| | 地域のNPOモデルとなるような継続的な市民活動の組織運営 | 総務部 | 理事会によるガバナンス、継続的な支援性財源の調達、健全な財務運営、内部人材の育成。 | 財源比率：<br>行政委託**52**%<br>自主財源**48**%<br>会員数：**26**名 | ・設立10周年事業の実施<br>・10周年事業に関連した会費・寄付金の増加 |

# ２０１４年度事業ハイライト

## ▪設立10周年事業を実施

ーわくわくnight☆～10周年スペシャル対談～（3回）を開催。
ー理事・会員とともにビジョンづくりワークショップ（3回）を開催。
ー「まちわく大同窓会」を開催。

## ▪糸満市市民活動支援センターの運営5年目

ー「市民提案型まちづくり事業補助金」初の取り組みとして公開プレゼンテーションを実施。
ー「第2回糸満まちづくりカフェ」を開催。41団体が出展。来場者1500名

第2回糸満まちづくりカフェ

## ▪協働による那覇のまちづくり指針(案)を用いた連携づくり講座事業

ー 2015年4月より開所される「なは市民協働プラザ」の入居団体同士の連携をつくり、協働による那覇のまちづくり指針（案）を伝え、共に共有し考え、協働によるまちづくりをどのように行えるか話し合うことを目的に全4回講座を開催。

## ▪沖縄地域社会ビジョン大学院第4期を終え、修了生が62名へ

ー2014年9月4日～11月8日の10週間で開催。
ー14講座、5ゼミ、チームで企画提案（中間発表・最終発表）を実施。
ー受講料（全課程40,000円、トライアル20,000円）での自主運営。
ー第5期修了生は全課程コース9名、トライアルコース3名。

## ▪ファシリテーター養成の主催講座を開催、33名が参加

ー 2014年7月27日、「話し合いで使える板書術＜初級編＞」、
ー参加者33名（午前：15名、午後18名）、講師：宮道喜一氏

沖縄地域社会ビジョン大学院2014

# 設立１０周年関連事業

設立10周年の事業として、当会にゆかりのかる方をゲストに迎えた対談「わくわくnight☆～10周年スペシャル対談～」を実施。また、理事・会員とともにビジョンづくりワークショップを行い、2015年2月には、「出会い直し」をテーマに「まちわく大同窓会」を開催した。10周年記念グッズとして、オリジナルエコバックとシールを製作した。

まちわく大同窓会の様子

| | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| わくわくnightスペシャル対談 | | | 第1回 | 第2回 | 第3回 | | |
| ビジョンづくりWS | | | | 第1回 | 第2回 | 第3回 | |
| まちわく大同窓会 | | | | | 準備 | 開催 | |
| オリジナルグッズ製作 | | | | | | 製作 | 資金造成 |



# 1）わくわくnight☆～スペシャル対談～

当会にゆかりのある方をゲスト迎え、これまでの10年、これからの未来（10年）について、語らう場として開催（全3回）。3回目では、沖縄地域社会ビジョン大学院～マッチングカフェ～として開催し、修了生の企画事業や実施事業についての意見交換を行った。

第1回テーマ
これからの市民参加とは

・11月28日（金）19：00～
・ゲスト：平良斗星、呉屋真心
・参加者：14名

第2回テーマ
市民のまちづくり

・12月18日（木）19：00～
・ゲスト：仲根建作、照屋尚美
・参加者：13名

第3回テーマ
沖縄地域社会ビジョン大学院～マッチングカフェ～

・1月30日（金）19：00～
・進行：平良斗星、宮里大八
・事業発表者：森田直広、比嘉利幸（4期生）、 金城隆一、今木ともこ（1期生）

## 2）ビジョンづくりワークショップ

理事・会員と共に、これまでの取り組みを振返り、中期ビジョンをたてるためのワークショップ（全3回）を開催。第1回目は、NPO法人人材クラスタ研究会代表の白井旬氏をファシリテーターに迎え開催した。

**第1回ワークショップ**

・12月22日（月）19:00～21:00
23日（火・祝）10:00～18:00
・参加者：16名
・場所：天久ヒルトップ「地域交流室」
・ファシリテーター：白井旬氏
レゴシリアスプレイでまちわくがこの10年社会に与えてきたこと等話合い

**第2回ワークショップ**

・1月17日（土）18:30～20:30
・参加者:11名
・場所:医療法人天仁会「うえの家地域交流室」

**第3回ワークショップ**

・2月7日（土）18:30～21:00
・参加者:10名
・場所:天久ヒルトップ「地域交流室」

## 3）まちわく大同窓会

当会会員等を中心にした「まちわく10周年イベント準備会」をつくり、10周年イベントについて話合い等の準備をおこなった。イベントとして、これまで当会に関わっていただいた方との「出会い直し」をテーマに、「まちわく大同窓会」を開催。

参加いただいた方にこれまでの感謝を伝え、参加者同士の「再会」や新たなつながりがうまれる場となった。

日　時：2015年2月28日（土）
　　18：30～21：00
場　所：なは商人塾
参加者：53名
会　費：3,000円
主　催：まちわく10周年イベント準備会

まちわく大同窓会会場の様子

座談会の様子

■プログラム（司会：稲住光祐、糸数温子）

ーはじまり挨拶（南信乃介：理事）
ー乾杯（小松かおり：マチグヮー楽会運営委員長）
ーまちわく10年スライドショー
ー座談会
　進行：平良斗星、板書：宮道喜一
　・座談会１「市民による地域づくり」
　メンバー：佐々倉玲於、小松かおり、栗国智光
　・座談会２「地域づくりの担い手」
　メンバー：今木ともこ、仲根健作、古我知浩
ー感謝状贈呈
　古我知浩、栗国智光、野原巴、知念忠彦、宇田智子
　（市場の古本屋ウララ）
ー集合写真撮影
ーおわりの挨拶（小阪亘：代表理事）

■会場内展示等

ー県外よりメッセージ（伊藤雅春、川北秀人、栗原英文、山脇佳子、川中大輔）
ーまちわく10年年表、地域情報紙み～きゅるきゅる、事業資料等

野原さんに感謝の気持ち伝えました

みんなで記念撮影



# ４）１０周年記念オリジナルエコバック＆シール製作

設立10周年を記念し、資金造成グッズとしてオリジナルエコバックとシールを製作。10周年イベント「まちわく大同窓会」にて、参加者のみなさんにお求めいただいた。
エコバックのロゴデザイン、製作協力として5名の方にご協力いただいた。

協力者　山脇佳子、輿儀あき、呉屋真心、今木ともこ、薮内三千代

エコバック製作協力いただいた呉屋さん

オリジナルエコバック

シール

# 2014 Special Thanks

- 夏季短期ボランティア
  - 山田幸代、宮川未夢（沖国大）
- 設立10周年事業サポーター
  - 知念忠彦、安慶名豊美、平中晴朗、呉屋真心、今木ともこ、薮内三千代、與儀あき、
  - 稲住光祐、糸数温子、親泊正樹、與儀隆一
- ファシリテーター養成講座運営割スタッフ
  - 又吉麻菜美（沖国大）、照屋祐太（沖国大）
- 那覇市民協働大学受講生インターン
  - 平良治、小森明日菜
- 沖縄地域社会ビジョン大学院参加費割インターン
  - 中村庄吾（琉球大学院）
- Gutsインターン
  - 宮平成美（沖国大）、砂川渉（琉球大学）、赤嶺遼伍（琉球大学）
- 糸満市市民活動支援センターボランティア
  - 上原徳蔵

# みんなで決めてみんながつくる
# まちづくりの活動と活動サポート
# ― コミュニティ支援事業部 ―

第7回マチグヮー楽会

## 2014年度実施事業-① <Do>

### 第7回マチグヮー楽会の開催

【日時】2014年2月21日(土)・22日(土)
【会場】なは商人塾、にぎわい広場コミュニティルーム
【テーマ】マチグヮーの大きな話と小さな話
【内容】小さなお店探検隊(まちあるきワークショップ)、座談会「マチグヮー大きな変化の波」、絆ヒーローズ大戦inなは(ヒーローショー)、第100回地デジワークショップ、ぐるぐる模合(交流会)
【主催】マチグヮー楽会

### 地域情報誌「み～きゅるきゅる」

1)Vol.8 特集:ユッカヌヒー 制作途中
【制作メンバー】5名
2)販売
【委託】エコショップがじゅまるガーデン／市場の古本屋 ウララ／ちはや書房／琉球帆布＆アート雑貨セレクトショップ 沖縄の風／桜坂劇場／ジュンク堂書店那覇店／リウボウブックセンター LIBRO(リブロ／宮脇書店 那覇国際通り店
【ネット販売】
JTBの電子書籍サイト「たびのたね」でvol1～4を販売

### 曙小学校区まちづくり協議会

1)2014年3月に発足されたまちづくり協議会構成団体として毎月1回の定例会に参加
2)「平成26年度地域の福祉力を高めるセミナー」(主催:県社協)にて、放課後学習支援「寺子屋教室」からまちづくり協議会ができる経緯を教頭先生とともに発表

### 福島県浪江町広報誌「なみえ」の取材者情報交換会に参加

1)11月、福島県郡山市にて開催された取材者情報交換会に参加。
主催:一般社団法人東北圏地域づくりコンソーシアム

### 強制割当土地に係る所有権等整理及びまちづくり事業基礎調査業務

【委託元】一般社団法人日本補償コンサルタント協会沖縄支部
【内容】戦後の米軍基地設置により接収された住宅の移転先として強制的に割り当てられた住宅地が県内に多数存在する。権利関係の調整がされないまま緊急に行われたことなどにより、住宅環境の整備が進まない状況がある。那覇市松尾1丁目をモデル地区に定め、権利関係と現況について明らかにする。

# 2014年度実施事業-② <Do>

## 那覇市真和志南地区活き活き人材育成支援施設(仮称)設計基本構想策定事業

【委託元】那覇市→株式会社国建
【内容】那覇市真和志南地区に計画されている産業基盤を支える人材育成施設の基本構想策定のための地域勉強会(全3回)と関係機関ヒアリング、他基本構想策定のための関連業務(関係課調整連絡会議、策定委員会、等)を行った。

- 地域勉強会開催日:第1回10/27(月)、第2回11/17(月)、第3回12/8(月)

## 協働による那覇のまちづくり指針(案)を用いた連携づくり講座事業

【委託元】那覇市
【内容】2015年4月より開所される「なは市民協働プラザ」の入居団体同士の連携をつくり、協働による那覇のまちづくり指針(案)を伝え、共に共有し考え、協働によるまちづくりをどのように行えるか話し合うことを目的に全4回講座を開催。

- 開催日:第1回12/6(土)、第2回12/20(土)、第3回2/1(日)、第4回2/8(日)
- 運営協力:なは市民協議会

## 沖縄県災害時要援護者避難支援計画促進事業サポート業務

- 沖縄県標記事業アドバイザーである桑原英文氏が代表をつとめるFEEL Do研究員として宮道が参画。
- 計画策定モデル自治体(中城村、今帰仁村、宜野座村)への支援業務。
- 2月12(木)「沖縄県内市町村における『災害時要援護者避難支援計画促進』に向けた研修会」
- テキスト「市町村担当者に向けた災害時要援護者避難支援計画策定のためのテキスト<全体計画編>」の作成。

## 銀天街商店街再生事業

【委託元】一般社団法人Enactus Japan

- 古写真と現在写真を用いた集団インタビューによる銀天街周辺の変化
  - 古写真イベント「銀天街　古写真トーク」
  - 日時:7/18(土)　18:00 ～ 19:00
  - 場所:コザ琉映画(沖縄市照屋)
- 古写真イベントによるヒアリング調査の実施
- 商店街の店主および地域住民への写真情報の確認ヒアリング調査項目等の設計補助



# 事業ふりかえり <Check>

**○ 小学校区まちづくり協議会支援を通じた小規模多機能自治活動**
「那覇市曙小学校区まちづくり協議会」等での活動支援を通じて、地域自治を担う組織の再編に向けた取組みへ。

**○ 地域調査業務の継続受注**
昨年の割り当て土地に関する調査に続き、沖縄市銀天街の用途変遷調査を行う機会を得るなど、地域調査を業務として継続的に行っている。

**○ 災害時要援護者支援計画策定のための支援ノウハウの蓄積**
コミュニティ・エンパワメント・オフィスFEEL Doへ参画する中で、災害支援分野での実績を得た。

**○ 会費や寄付を通じたコミュニティ支援事業運営**
10周年イベントにおいて、コミュニティ支援事業部門をアピールすることで寄付を募ることを行った。

**○ 外部専門家との連携**
都市計画コンサルタントなどの外部組織との連携による参加の場づくりの機会を得た。

**○ 次年度への積み残し**
み～きゅるきゅるvol.8の発行

# 次の一手 <Action>

→糸満市大里や宜野湾市の地域支えあい委員会などの小規模多機能自治的活動の支援ノウハウを蓄積していく

→小地域での地域分析の実績を積み重ね、地域自治活動のベースとなる地域情報収集と分析と発信を進める。市民による地域情報収集については、地域情報誌「み～きゅるきゅる」で培ったノウハウを活用していく。

→地域にとって誰にでも関わる地域課題としての災害という視点と要援護者支援のためのネットワークが今後の地域には重要となることから、行政計画策定だけでなく、地域のネットワークと体制に必要な支援ノウハウ蓄積までもっていく。

→対価を得にくい本事業部においては、積極的に会費や寄付などの支援性の財源の獲得を行う。

→地域情報誌「み～きゅるきゅる」を発行する。その後、休刊の可能性も含めて、今後の方針を決定する。

市民公益活動を行う団体の
「活動サポート」と「市民社会のインフラ整備」

# － ＮＰＯ活動支援事業部 －

## 2014年度実施事業-①　<Do>

### 糸満市市民活動支援センター委託事業

管理業務総計4,551件
（来館者790件・電話メール等3093件・センター外対応668件）

1）「糸満市市民提案型まちづくり事業」の企画推進
事務局3年目、初の取り組みとして公開プレゼンテーションを実施。（申請9団体・採択6団体）

2）「市民活動講座」の開催
毎年開催の会計講座と2回目となる申請書書き方講座にプレゼン体験も取り入れ開催（申請書書き方：29名・会計：50名）

3）「まちづくりカフェ」2回目の開催
日時：2月15（日）10：00～16：00／参加：41ブース
場所：糸満市役所（てくてくウォーキング大会同日開催）／来場者：約1500-1600人／まちけっと総売上額551,500円

4）「テーマ型座談会」の開催
通算5回目は資源循環研究会の取り組みとしてｺﾐｭﾆﾃｨ･ﾕｰｽ･ﾊﾞﾝｸmomo木村氏をゲストに、第6回は大里・嘉手志川から地域自治を考えるをテーマに開催。

5）市民活動相談、「専門家による相談会」の開催
相談対応数：述べ478件、多いのは市民提案型に係る相談とつなぎ相談。会計講座後に専門家による相談会実施（緑間優氏）

6）市民活動の見える化・情報発信
広報紙「日々是好日」：3ヶ月に1回（計4号）、発行部数：約600部・ブログ：毎開館日更新（閲覧数：平均70／日）

7）資源循環研究会
ゲストを招き「糸満市民のお金が地域の新しいつながりをつくる」をテーマにした座談会の開催と昨年に引き続き、まちづくりカフェにおいて、まちけっとによる資金の循環に取り組んだ。

8）農村地域再生発見事業
地域おこし協力隊を事務局としてサポート。大里地区においてあるものさがし（全3回）、むらづくり講演会、報告会を開催

### 沖縄地域社会ビジョン大学院2014

◆公開講座「地域を支える「資金循環」と「まきこみ力」～市民のお金が新しいつながりをつくる～」実施
日　時：2014年8月18日（月）19:00～21:00
講　師：木村真樹　氏（コミュニティ・ユース・バンクmomo　代表理事、公益財団法人あいちコミュニティ財団　代表理事）
場　所：介護付き有料老人ホーム天久ヒルトップ「地域交流室」
参加者：33名　受講料：3,000円

◆大学院実施
日時：2014 年9月4日（木）～11月8日（土）
講座数：座学14講座、ゼミ5コマ　　講師：14名
受講者：16名（全課程コース10名、トライアルコース6名）、修了生：12名
受講料：全課程コース40,000円、トライアルコース：20,000円
（運営補助割り：30,000円、学割10,000円）
内容：全課程コース受講生は、3チームに分かれ、社会課題解決のための企画をチームで提案する。
場所：**天久ヒルトップ『地域交流室』**
主催：沖縄地域社会ビジョン大学院運営協議会

### （公財）みらいファンド沖縄との事業連携

◆行政情報円卓会議「新しくまちに来た住民にどうやって行政情報を届けるのか？」、9月18日（木）、18：30～21：00、豊見城市役所
◆沖縄まちと子ども基金第1期助成報告会＆地域円卓会議「助成の社会的孤立を防ぐためのスポーツイベントdaimonCUP　参加者が地域社会とおよりつながるための一手とは？」9月19日（金）18：00～21：00、沖縄国際大学
◆うるま市の観光まちづくりを考える地域円卓会議「うるま市の観光振興のために宿泊施設の必要性を考える」11月26日（水）、18：30～21：00、いちゅい具志川じんぶん館

# 2014年度実施事業-② <Do>

## 第5回都道府県、主要市におけるNPOとの協働環境に関する調査と調査報告会＆セミナーの実施

**◆第5回都道府県、主要市協働環境に関する調査**

各地域において、自治体とNPOが、全国や地域内の傾向を理解し、協働の環境を共に育てるためのきっかけを提供するための調査。第5回調査対象自治体数は255。沖縄県内の対象自治体は、7自治体。

・調査期間:5月～8月
・沖縄県の調査対象自治:沖縄県、那覇市、浦添市、糸満市、宜野湾市、沖縄市、うるま市
・主催:IIHOE[人と組織と地球のための国際研究所]
・全国事務局:NPO法人岡山NPOセンター

**◆調査報告会＆セミナー**

沖縄の協働環境の現状について、全国の実態と比較し、協働を推進する仕組みはこの5年間でどれだけ進化できたかを確認。

日　時:1月9日(金)13:30～17:00
講　師:川北秀人氏(IIHOE代表)
参加者:25名
参加費:1,000円
場　所:宜野湾市中央公民館 集会場
共　催:宜野湾市

## おきなわ市民活動支援会議で介護保険制度改正についての勉強会実施

沖縄県内の市民活動支援に携わる機関の情報交換を行う「おきなわ市民活動支援会議」の月例会議へ参加。2015年1月には、介護保険制度改正の「介護予防・生活支援総合事業」についてゲストを呼んで勉強会を実施した。

実施日:2015年1月20日(火)
場　所:沖縄県社協・ボラセン
ゲスト:仲間勝弘(さわやか福祉財団)
　　桃原幸二(さわやか福祉財団)



# 事業ふりかえり <Check>

**○ 糸満市市民活動支援センター4年目**

「市民提案型まちづくり事業補助金」を軸とした年間の支援メニュー構築。プレゼンテーション審査の公開。市役所での「まちづくりカフェ」初開催。大里での農村地域再生発見事業が2年目となり、嘉手志川を中心とした村づくりの方向性が見えた。

**○ 沖縄における地域公共人材の育成・輩出プログラムとして4期目の「沖縄地域社会ビジョン大学院」を自主開催。合計62名の修了生を輩出。**

昨年度より自主開催となり、委託事業から通算4期の継続開催を実現した。修了生の企画提案とブラッシュアップ、資源マッチングの場としての「マッチングカフェ」を初開催。

**○ (公財)みらいファンド沖縄との事業連携**

「資金」「情報」「人材」の循環の連携。「課題の共有」の場として沖縄式地域円卓会議の開催。

**○ 5年ぶりの県内7自治体の協働環境の現状を確認**

NPOだけでなく、地域組織を含めた地域協働への転換が進みつつも、協働環境整備は大きくは進んでいない。一方で、調査対象自治体が増え、調査及びセミナーによって協働担当職員の意欲喚起を促し、県内の協働担当職員のネットワークづくりの素地を得た。

# 次の一手 <Action>

→①糸満市市民活動支援センター3年契約の2年目へ　「自らがまちづくりの担い手となる『住民自治』の実現」を目指して①育ち合う場づくり-市民提案型まちづくり事業②活動のきっかけづくり-まちづくりカフェ③実践の機会づくり-テーマ型座談会、3つのプログラムを中心に事業を展開する。農村地域再生発見事業は対象の大里地区が最終年度を迎え、具体的手立てが必要に、また契約明けのマッチングファンド提案に向けて、先進地視察を視野に入れ具体策を検討していく。移転予定

→沖縄地域社会ビジョン大学院の自主運営を継続。事業単体黒字へ。OBOG(修了生)が企画提案を行い、資源とつながることのできる「マッチングカフェ」のOBOG自主運営へ。

→糸満とみらいファンド沖縄の連携強化。沖縄における市民コミュニティ財団と市町村単位での連携へ。

→沖縄県内の各自治体での協働環境の整備促進。行政職員ネットワーク等。

# 参加型の場づくりの
# 企画運営と人材育成
# ― ファシリテーター派遣事業部 ―

国際協力人材育成事業ワークショップ

## 2014年度実施事業 <Do>

### 研修・講座事業 （13件（前年度21件））

① JICA沖縄連携講座（依頼：青年海外協力協会）
② 企業内研修（依頼：NPO法人沖縄人材クラスタ研究会）
③ 沖縄市こども議会事前研修（依頼：沖縄こどもの国）
④ 沖縄大学ユニバーサル社会入門「ユニバーサル社会とNPO」（依頼：沖縄大学）
⑤ 美ら島ババウ・もったいない運動プロジェクト（依頼：沖縄リサイクル運動市民の会）
⑥ 沖縄らしい風景づくりに係る人材育成業務の景観行政コーディネーター研修（依頼：公社）沖縄県建築士会）
⑦ 事業所内研修（依頼：NPO法人ライフサポートてだこ）

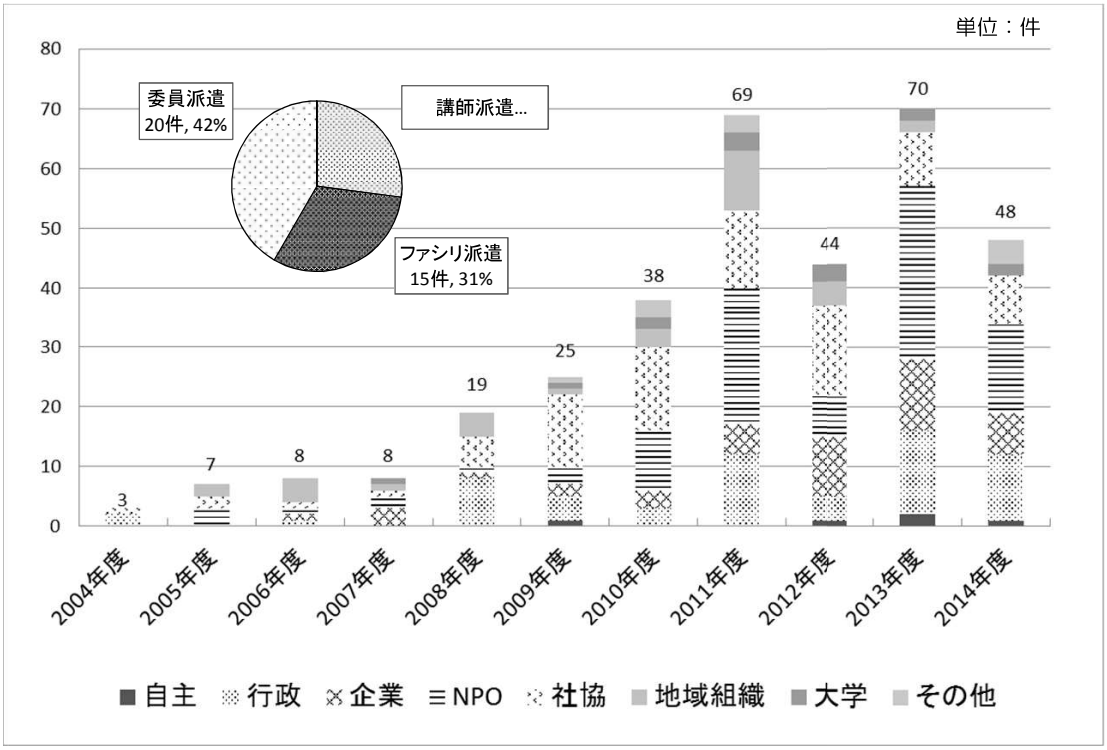
### 委員派遣 （20件（前年度5件））

① うるま市地域活動助成事業選考委員（依頼：うるま市）
② 糸満市社会福祉協議会評議員（依頼：糸満市社会福祉協議会）
③ 宜野湾市市民協働推進協議会
④ 沖縄県ボランティア・市民活動支援センター運営委員（依頼：沖縄県社会福祉協議会）
⑤ 那覇市子どもの居場所づくり支援事業運営委員
⑥ 那覇市災害救援ボランティア推進会議委員（依頼：那覇市社会福祉協議会）

### ファシリテーター派遣事業（15件（前年度42件））

① 「参加」で社会を変えるファシリテーター講座を開催
話し合いで使える板書術 ＜初級編＞
【日時】2014年7月27日（日）
【参加者】33名（午前：15名、午後18名）
【講師】宮道喜一氏
※参加者を対象に「ファシリメルマガ」の配信開始。（毎月第2金曜配信。登録者109名。2014年度は4回配信）
② ママカレッジ（全3回）（依頼：株式会社office Heart）
③ キャリア教育地域支援協議会設置促進事業（全3回）（（依頼：那覇青年会議所）
④ 沖縄の芸術文化の展開を考えるケーススタディ会議（依頼：有限会社ダイヤモンド・ビジネス）
⑤ 沖国大岩田ゼミワークショップ（依頼：岩田直子氏）
⑥ 真和志高校介護福祉課コースワークショップ（依頼：NPO法人一万人井戸端会議）
⑦ 「うるま市の観光まちづくりを考える地域円卓会議」第2回、第3回意見交換会（依頼： OTSサービス経営研究所）
⑧ 沖縄市こども議会事前研修）（依頼：沖縄こどもの国）
⑨ 共生社会づくり講座第3弾「自分らしい生き方円卓セッション」（依頼：沖縄県脊髄損傷者協会）
⑩ 行政情報円卓会議等地域円卓会議（依頼：みらいファンド沖縄）

# ファシリテーター派遣の経年実績（講師・ファシリ・委員・その他）






## 事業ふりかえり<Check>

**○ ファシリテーター養成の主催講座を1回開催**
ファシリテーショングラフィック講座を実施。第2回目主催講座は台風により中止。

**○ ファシリテーターの派遣実績48件**
昨年度の70件から減少。ただし、コミュニティ支援事業における参加の場づくり（地域勉強会や連携講座等）については、カウントしていない。

**○ ファシリ専用メルマガの配信**
ファシリ講座参加者を対象に「ファシリメルマガ」の配信をスタート。ファシリテーションの実践の場の提供を行った。

**○ 研修メニュー＆テキスト作成**
ファシリテーションをテーマとした研修メニューを作成。また、ファシリテーションをテーマとした研修で活用するためのテキストを作成した。

## 次の一手<Action>

**①ファシリテーションブックレットの販売**
作成しているファシリテーションのテキストをブックレットとしてテキスト販売を行う。テキストの内容は継続してノウハウと事例の蓄積を行う。主催講座や外部研修会にて活用する。

**②ファシリテーター派遣のメニューの更新**
ファシリテーター基礎研修のメニューをベースに、これまでの実績と費用を掲載したメニュー表を更新し、HP等で発信する。
メニュー　1）参加型会議、 2）地域資源発掘・地域調査、
3）会議の板書、 4）ワークショップのプロセス・プログラムデザイン、 5）ビジョンづくり、計画づくり、 等

**③外部ファシリテーターとの連携**
外部ファシリテーターとの連携や主催講座参加者によるサポートボランティアの参加の機会を増やしていく。

# 地域のＮＰＯモデルとなる
# 継続的な市民活動の組織運営
# ― 総務部 ―

2014年度通常社員総会

## 実施概要とふりかえり＜Do & Check＞

**10周年事業を開催**

・わくわくnight☆10周年スペシャル対談（3回）開催
・まちわくビジョンづくりワークショップ（3回）開催
・10周年イベント準備会を立ち上げ、設立10周年記念イベント「まちわく大同窓会」を開催
・10周年記念オリジナルエコバック＆シールを製作

**会員数過去最高計26名。会員会費目標達成！**

・正会員20名、賛助会員6名と会員数は過去最高。2014年度目標会費も達成！ビジョンづくりワークショップの参加特典につけた呼びかけ等で増加がみられた。

**消費税積立を開始**

・2014年度4月からの消費税増税（8%へ）対策として、月次会計に消費税概算を計上し、消費税の積立を開始した。

**毎月の理事ミーティングで月次会計を確認**

**スタッフの研修として宮道がファシグラ研修を受講**

**職員（上原）の退職金積立開始**

**理事によるスタッフ面談の実施**

## 次の一手＜Action＞

**①月次会計と決算業務**

これまで効率化をはかってきた。毎月の理事ミーティングでの月次会計報告と糸満センターとの予算執行状況を共有するための情報共有は継続。
会計業務の引継ぎも視野に入れたマニュアル作成。

**②中長期の収支管理。四半期ごとの黒字化**

年度初めの3ヶ月（4-6月）の収支赤字の解消と四半期ごとの収支黒字化を目指す。

**③累積赤字の解消に取り組む**

四半期ごとの収支管理と資金繰りの管理を行いながら、累積した赤字の解消を行っていく。

**④内部の人材育成**

次の10年を見据え、新たに必要なスキルを向上させる機会と新しいスタッフの基礎スキル向上のための機会・プログラムづくりに取り組む。

**⑤ホームページのアクセシビリティの向上**

サービス内容や料金等提供する情報のリニューアル。日常の活動の定期的な発信。文字の大きさの選択によるアクセシビリティの向上に取り組む。

# ２０１４年度　組織運営

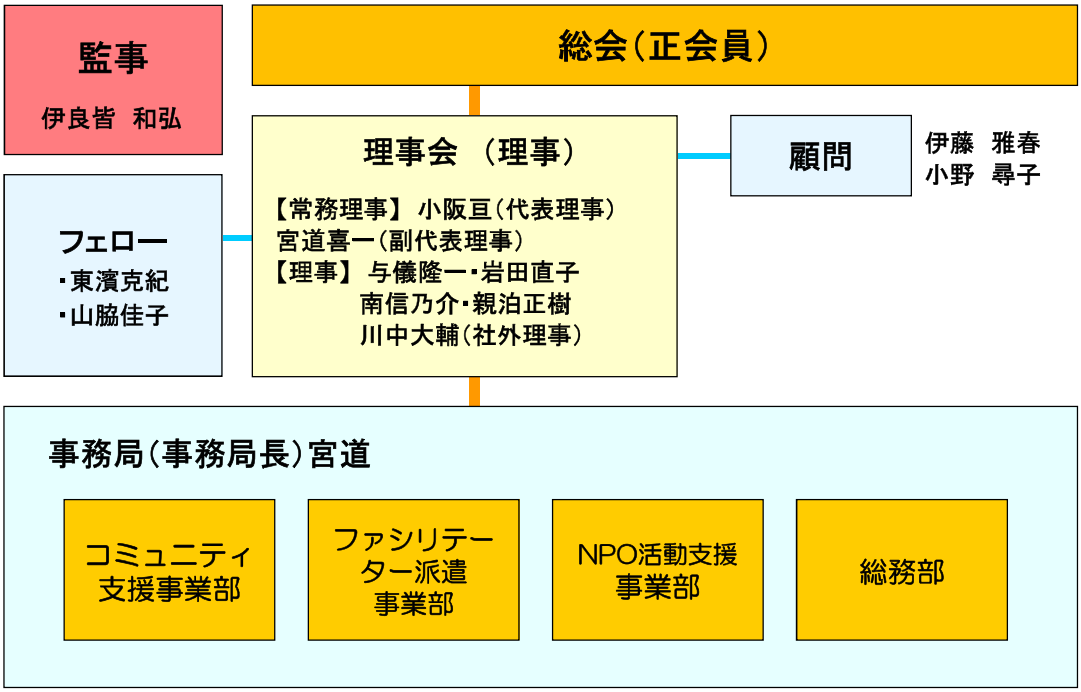
- 会員
  - 正会員20名／賛助会員6名
- 通常総会の開催
  - 2014年5月16日(金) 19時30分より21時30分
- 決算理事会の開催
  - 決算理事会　2014年4月26日(土) 13時00分より18時00分、27 日(日) 10時00分より12時00分
- 理事会の開催
  - まちなか研究所わくわくの運営に関して月１回理事による運営会議（8回）を開催。必要に応じて、理事会（3回）を開催。
- 加盟組織
  - 那覇市曙小学校区まちづくり協議会（構成団体）
  - おきなわ市民活動支援会議（構成団体）
  - 小規模多機能自治推進ネットワーク会議（会員）



# ２０１４年度　事務局体制

- 事務局長（宮道喜一）
- コミュニティ支援事業部
  - 常勤：宮道喜一、小阪亘、下地美香
  - ボランティア：2名（短期2名）
- ファシリテーター派遣事業部
  - 常勤：宮道、小阪、下地
  - インターン：2名
- 総務・経理部
  - 常勤：宮道、下地
  - ボランティア：10名（設立10周年事業サポーター）
  - インターン：3名（Gutsインターン）
- NPO活動支援事業部
  - 常勤：小阪、宮道、下地、上原千加子（糸満専従）、新垣仁美（糸満専従）
  - アルバイト：玉城圭記（2月）、國吉舞維（2月）
  - ボランティア：1名（糸満市市民活動支援センター）
  - インターン：3名（沖縄地域社会ビジョン大学院、なは市民協働大学受講生）

# ２０１４年度　体制






特定非営利活動法人まちなか研究所わくわく

特定非営利活動法人まちなか研究所わくわく
2014年度（平成26年度）事業報告書

〒902-0065　沖縄県那覇市壺屋1-7-5　民衆ビル4F
TEL＆FAX：098-861-1469
Email：office@machiwaku.com
**http://www.machiwaku.com/**